

## 個別事業計画書

所管部署：教育委員会 学校教育課

(単位：千円)

事業名	学力充実・少人数指導事業		細事業名			新継区分	継 続
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る		根拠法令等				
	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる						
	(2) 学校教育の充実						
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	基礎学力の定着と学力の向上を図るための手立てとして、児童生徒の実態に応じた学級編成が必要。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着と、きめ細やかな指導が行えるようにする。	少人数学級の編成も可能とし、よりきめ細やかな指導が可能になり、学力向上に結びつく。	31,378
具体的な実施内容	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着と、きめ細やかな指導が行えるようにする。			平成21年度	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着と、きめ細やかな指導が行えるようにする。	少人数学級の編成も可能とし、よりきめ細やかな指導が可能になり、学力向上に結びつく。	31,051
事業の目的	基礎学力の定着と学力向上を図る。			平成22年度	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着と、きめ細やかな指導が行えるようにする。	少人数学級の編成も可能とし、よりきめ細やかな指導が可能になり、学力向上に結びつく。	31,051
事業の効果	少人数学級の編成により、よりきめ細やかな指導が可能になり、学力向上に結びつく。						